

2月20日（木）森林

五年生が社会の学習で、「森林がなくなったらどうなるか」の問題に取り組み学び合っていました。この問題は、クラスの子の「問い」から生まれたジャンプの課題です。とても良い学習をしているクラスです。



いろんな意見が出てきていて、考えさせられましたので紹介します。森林がなくなると、どうなるか。

- 空気が汚くなる
- おいしい水が飲めなくなる
- 生物が減る
- 家や鉛筆を作れなくなる
- 災害を防いでくれなくなる
- 地球温暖化がさらに進む
- 土砂災害が起こる

などなど

何気なく見ている森林ですが、もしなくなったら大変なことになるような気がしてきました。夏、森林がその暑さをやわらげてくれたことを思い出しました。

村越 新